

第46回(2023年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会【戦評】

会場：千葉県国際総合水泳場

【2024/3/30】

この試合のプレー集計

**C3位**

春野水球クラブ 10

2	—	1
2	—	0
3	—	0
3	—	2

3 MOMOTARO WPC

PSO

原 汐音

審判:

富松 奈穂子

春野水球クラブ	18	SH数	9	MOMOTARO WPC
	6	速攻数	0	
	9	ST・SB	3	
	6	SH・P誘発アシスト	1	
	57%	GK阻止率	17%	
3	EX反則数	1		

ST・SB: ボール奪取・SH阻止

この試合までのチーム集計	Shoot	得点	P・EX	誘発PE	Sアシスト	Steal	速攻	コントラ	失点	GK阻止率
春野水球クラブ	75	39	11	16	22	33	5	6	17	34.6%

(5試合計)

この試合までのチーム集計	Shoot	得点	P・EX	誘発PE	Sアシスト	Steal	速攻	コントラ	失点	GK阻止率
MOMOTARO WPC	58	29	15	15	22	30	5	5	23	30.3%

(5試合計)

【試合の流れ】

春野水球クラブはこの世代を代表する選手⑦ローリーを擁しており、MOMOTAROとしてはなかなか対処しづらい一戦となるだろう。ローリー対策としてできそうなのは、MOMOTARO側の攻撃人数を最小限に留め、多くを守備に配置してローリーの動ける範囲を狭めるしかない。サッカーで言えば、「1トップ以外は自陣」といった形。こうした戦法、高校男子では九州や東海地区で強豪チーム相手にした番狂わせを引き起こす試合でたまに使われているが、JOの上位チームではまず見かけない”奇襲”。通常通りの水球戦法でローリーを止めるには京都踏水会レベルの実力が必要だ。

【1P】

想定通りMOMOTARO側は中央を固める下がりディフェンスを敷いて春野に攻撃自由度を与えない戦法。MOMOTAROが春野⑦ローリーのセンター攻撃へ下がったところを春野②岡村がミドルシュートを決めて春野水球クラブが先制。MOMOTAROとしたら、作戦通りの守備陣形を敷いたが、相手のシュート力が上回った1点目。その後は落ち着いて対応することができ、春野側にチャンスを作らせない状態が続き、春野の速攻シュートをMOMOTAROGK①北島がファインセーブ。そこを起点にセンターに入った⑥丸山が決めて1-1の同点に。直後の春野の攻撃でもMOMOTAROはローリー注視。しかしその間隙を縫ってセンターに入った②岡村にパスが入って、春野が2点目をマーク。第1ピリオド終了(春野2-1MOMOTARO)。MOMOTAROとしては十分対策を練った形での序盤であった。

【2P】

MOMOTAROがセンターボールを取って攻撃に出るが、すぐに春野⑥橋田がボールスチール。そこから春野⑦ローリーらが素早い攻撃を展開し、MOMOTAROの守備陣形が整わないうちに⑥橋田がミドルレンジからのシュートを決めて3点目。春野のチャンス時の素早い攻撃パターンにMOMOTAROは追従できなかった。こうなると試合の主導権は春野へ。退水攻撃、カウンター攻撃などでMOMOTAROGゴールを脅かす展開が続くが、そこを何とかMOMOTAROのGK①北島らで守る状況となった。春野はカウンター攻撃で4点目を奪って優位を保ち、MOMOTARO側の攻撃を完全に遮断。このピリオドでのMOMOTARO側のシュートは0本という状態で、前半を折り返した(春野4-1MOMOTARO)。

【3P】

劣勢に立たされたMOMOTAROは戦法を切り替えて、プレスからの攻め上がりを選択。しかし、スペースのできたことで春野は容易にパスをつなげることができ、⑥橋田がセンターで加点すると、動ける状態となった⑦ローリーが2連続得点で春野7-1MOMOTAROと差を広げて第3ピリオド終了。MOMOTAROはこのピリオドも攻撃がつながらず、シュートは1本にとどまった。

【4P】

春野のセンターボールからの攻撃を防いだMOMOTAROが春野側の守備の隙を突く形で右サイドから④近藤が決めて1点を返す(春野7-2MOMOTARO)。その後は、お互いに攻め合う展開となり、双方がシュートにまで至る攻防となった。MOMOTAROのシュートを春野⑦ローリーがブロックして、前線⑥橋田へ。⑦ローリーとのパス交換から右サイドの⑥橋田が決めて春野が8点をマーク(2:03)。こうなるとMOMOTAROのディフェンスは甘くなり、⑦ローリーが左サイドの高い位置からシュートを決めて春野が9点目。続いて⑦ローリーがボールを奪取して起点を作り、④吉田が決めて春野10点目。最後、MOMOTARO④近藤がペナルティを誘発して自身で決めて、最終的には春野10-3MOMOTAROで春野が第3位を決めた。